

## 平成 26 年度事業計画

はじめに

日本経済は、政府主導のもとデフレ脱却に向け緩やかな回復が見られる状況です。

一方、尼崎市は、長引く経済不況やファミリー層の流出・人口の高齢化に伴う扶助費の増加などにより、まだなお財政的に厳しい状況が続くものと思われま

す。こうした中、当センターは尼崎市からの補助金に依存するのではなく、命名権による固定収入や賛助会員の新規開拓等による増収など、本年度も引き続き財政基盤の構築に向け努力して参ります。

平成 26 年度のホール事業は、6 月の松竹大歌舞伎公演を皮切りにグランドオペラやバレエの定期公演をはじめ、ジャズ、室内楽から子ども向け音楽劇まで幅広いジャンルと年齢層に応じた催し物を実施して参ります。

また、芸術を通じて若い世代を育み育てる場を提供する事業として、実施しています小学校へのアウトリーチ（出前）事業も音楽部門、美術部門（白髪一雄発信事業）共に継続して参ります。

夏の夜の恒例となりました尼崎薪能では、景観などの整備（植栽等）を行い、近松関連を含めた事業の実施により、伝統文化の継承と市民へのアプローチに併せ尼崎市の魅力発信も行って参ります。

本年度は、市民の文化を育み、次の世代に繋げていくこのような事業を通じて市民が自ら参加し、自己のあり方や可能性に気づき、豊かな生きがいのある生活の一助となるよう、更なる創意工夫を行いながら尼崎市の文化振興、発展に寄与するように努めて参ります。

公益財団法人尼崎市総合文化センター

# 1 文化事業

## (1) 美術展事業

我が国の写真の祖とも称される上野彦馬に因み、若手の写真家を育成する目的として開催されている「第14回上野彦馬賞九州産業大学フォトコンテスト」受賞作品展、同展の特別企画展として第11回上野彦馬賞で日本写真芸術学会奨励賞を受賞し、写真集「みさおとふくまる」が話題となった女流写真家「伊原美代子写真展」、関西を中心に活動する若手・中堅の現代作家の継続展で、これからのアートをリードするさまざまな美術表現の魅力を紹介する「尼崎アートフェスティバル2014」、上方の落語家や阪神タイガースの選手、大相撲の力士など関西の著名人を中心に人のさまざまな表情を独自の視点で描いているイラストレーター「成瀬國晴イラストの世界展」と同展の特別展として「尼崎市収蔵品展」(仮称)の主催事業3事業を開催します。また、郷土作家白髪一雄の画業を市内外に広く周知することを目的として開設した「白髪一雄記念室」の常設企画展と市内の小学校を中心に「白髪一雄アウトリーチ事業」(出前事業)を開催します。

事業名	とき
「第14回上野彦馬賞九州産業大学フォトコンテスト」 受賞作品展 特別企画展「伊原美代子写真展」	5月10日(土)～6月1日(日)
「尼崎アートフェスティバル2014」	7月26日(土)～8月24日(日)
「成瀬國晴イラストの世界展」 特別企画展「尼崎市収蔵品展」(仮称)	11月1日(土)～11月30日(日)
「白髪一雄記念室」の常設企画展	年中無休 (12月29日～1月3日のみ休館)
白髪一雄アウトリーチ事業	未定

## (2) 文化教室事業

常設講座、定期講座などを通じて、幼児から高齢者まで幅広い人々の芸術文化活動の学習、創作、実践の場や趣味を同じくする方々の交流の場を提供するとともに、受講生による発表会や桂米朝一門による尼崎落語勉強会など多種多様な企画事業を実施します。

また、効果的な PR 活動を実施するとともに、随時見学・体験講座等を行い受講生の拡大と定着化を図ります。

## (3) ホール事業

### 【大ホール】（あましんアルカイックホール）

関西二期会は、今年創立 50 周年を迎え、当ホールでの公演は 29 年目となります。記念公演として『関西二期会第 80 回オペラ公演「こうもり」』を実施します。

バレエ公演では、フランスの田舎を舞台に展開するのどかでほほえましいバレエの傑作『法村友井バレエ団第 13 回アルカイック定期公演「リーズの結婚」』を実施します。

夏休みには、11 回目を迎える毎年好評の小学生を対象とした『舞台裏探検ツアー vol. 11』を実施し、普段見ることができない舞台の裏側を子どもたちに見学していただきます。

昨年度も好評を博し、市内の高校生などを無料招待する『新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 関西公演「夕鶴」』は新国立劇場の舞台公演を再現します。

財団法人地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティスト田村緑による「田村緑ピアノコンサート ～マイベストシート～」は、ホール客席の前から後ろ、中央から端まで、様々な場所に座って座席による音の響きの違いや舞台の見え方の違い、そして総合的な印象の変化を体験していただけます。最後に、ここだという席を見つけ、そのお気に入りシートでコンサートを鑑賞するという新たな企画です。

関西ブラス界のトップメンバーが結集し、今回であましんアルカイックホール通算 15 回目となる『ジャパン・ブラス・コレクション vol. 17』を開催します。

幼児と保護者から絶大な人気を誇る『しまじろうコンサート』や 2 日間 3 公演で市内の全小学 6 年生を無料招待する『劇団四季こころの劇場』は、ミュージカルを

通じて、子どもたちに「真実を見ぬく力」や「大切なことは何か」など人生に関わるメッセージを伝えます。

平成 23 年 7 月、東日本大震災復興支援のために集結したプロの和太鼓集団が阪神淡路大震災から 20 年の平成 27 年 1 月に再集結し、和太鼓チャリティコンサート『太鼓の力』を開催します。

その他『新春歌謡ショー』や毎年 100 本におよぶ全国コンサートツアーは年間動員 20 万人超、デビュー 30 周年を経て国民に支持され続けているアーティストさだまさしによる『さだまさしスペシャルライブ』など多彩なジャンルを実施します。

事 業 名	と き
関西二期会第 80 回オペラ公演「こうもり」	5 月 24 日(土) 5 月 25 日(日)
法村友井バレエ団第 13 回アルカイク定期公演「リーズの結婚」	6 月 8 日(日)
舞台裏探検ツアー vol.11	8 月 28 日(木)
新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室・関西公演「夕鶴」	11 月 5 日(水) 11 月 6 日(木)
田村緑ピアノコンサート ～マイベストシート～	12 月
阪神淡路大震災 20 年 東日本大震災復興支援 和太鼓チャリティコンサート「太鼓の力」	1 月 11 日(日)
こころの劇場 劇団四季ミュージカル尼崎公演「ふたりのロッテ」	1 月 22 日(木) 1 月 23 日(金)
新春歌謡ショー	1 月
ジャパン・ブラス・コレクション vol.17	2 月
しまじろう コンサート	3 月 21 日(土・祝)
さだまさしスペシャルライブ	3 月

【中ホール】(あましんアルカイックホール・オクト)

尼崎を拠点に活動を続ける関西を代表するジャズオーケストラ、アロージャズオーケストラによる『アロージャズ ～スクリーン&ジャズコンサート～』では、映画とジャズの名曲をビッグバンドサウンドでお届けします。

また、国内外で活躍する若手ギタリスト木村大による『木村大ギターリサイタル』は、本番前日に公開レッスンを実施します。

さらに、昨年度、好評を博した「伊藤君子 Jazz コンサート the Genuine Voice ～まぎれもない人生の声～」の第2弾『伊藤君子 Jazz コンサート the Genuine Love～まぎれもない真実の愛～』として実施します。また、昨年度同様、市内の吹奏楽部とのジョイント演奏も予定しております。

その他、あましんアルカイックホール・オクトで年末の恒例コンサートとなった『古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド・リサイタル vol.18』を実施します。

事業名	とき
アロージャズ ～スクリーン&ジャズコンサート～	8月30日(土)
木村大ギターリサイタル 公開レッスン	9月19日(金)
木村大ギターリサイタル	9月20日(土)
伊藤君子 Jazz コンサート the Genuine Love～まぎれもない真実の愛～	10月25日(土)
古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド・リサイタル vol.18	12月6日(土)

【ミニホール】（アルカイクホール・ミニ）

客席と舞台が近くアーティストの音楽を身近に感じることができるホールの特性を生かした事業を実施します。

幻想的なキャンドルの明かりの中でソロや室内楽に意欲的なチェリスト奥田なな子による『奥田なな子チェロ キャンドルコンサート』、親子が一緒になって楽しめるクラシックコンサート『親子コンサート』、毎年恒例のロシア歌曲の研鑽をライフワークとしている田村かよ子による『田村かよ子ソプラノリサイタル～響け、哀愁の歌声～』、子どもと大人が一緒に楽しめる『民族楽器コンサート～マイケル・チンと仲間たち～』を実施します。

その他『アルカイクウインドアンサンブル』、『瀧村依里ヴァイオリンリサイタル』、『関西歌劇団新進歌手による名作オペラハイライト』、多くのアーティストから敬愛されているヴァイオリニスト古澤巖プロデュース公演『古澤巖×タイフーン』を実施します。

また、ネーミングライツで獲得した財源や賛助会員、音楽家の協力を得て、市内小学校で無料のアウトリーチコンサート 30 公演を実施します。

事業名	とき
奥田なな子チェロ キャンドルコンサート	6月14日(土)
親子コンサート	7月19日(土)
第302回サロンコンサート「田村かよ子ソプラノリサイタル～響け、哀愁の歌声～」	7月26日(土)
第303回サロンコンサート「民族楽器コンサート～マイケル・チンと仲間たち～」	8月22日(金)
アルカイク ウインド アンサンブル	11月
瀧村依里ヴァイオリンリサイタル	12月
第304回サロンコンサート「関西歌劇団新進歌手による名作オペラハイライト」	3月14日(土)
第305回サロンコンサート「古澤巖×タイフーン」	3月17日(火)
アウトリーチ事業(30公演)	未定

## 【その他】

昨年度に引き続き、オペラ、バレエ、クラシックの他、美術展をワンコインで楽しめる『ティーンズ・サポート・チケット事業』も実施します。最大 10,000 円の席が 500 円で鑑賞することができます。13 歳～19 歳の若者を対象に、優れた芸術を鑑賞する機会を提供し、将来の顧客の開拓、次世代を担う子ども達の育成を目指します。

## 2 貸館事業

会議室、多目的室等は、平成 25 年度から貸出方法の変更及び宴会業務の廃止に伴い利用件数が減少したものの、貸出方法が定着してきたことや飲食を必要とする利用者にケータリング登録者を紹介するサービスを行ったことにより、徐々にではありますが前年度までのリピーターが戻ってきました。今年度も引続き利用者にとって利便性の高いサービスを提供します。

大・中ホールについては、近隣ホールとの競合に勝つため、貸出開始日を見直すことでより多くの利用者を確保し、利用件数の基盤を強化します。

また、それぞれのホールの特性を生かし、利用者の立場に立ったシンプル且つ柔軟な貸出方法を積極的に取り入れながら、リピーターを増やし、新規利用者の確保に努めます。

## 3 団体育成事業

### (1) 音楽団体

今年度、楽団創立 50 周年を迎える尼崎市吹奏楽団、市合唱団、同じく連盟創立 50 周年を迎える市吹奏楽連盟の他、市合唱連盟、市合奏連盟の育成にあたっては、それぞれの団、連盟の独自性を尊重しながら活発な活動が行われ、尼崎市の音楽文化の向上に寄与できるよう支援に努めます。

### (2) 尼崎芸術文化協会

地域芸術文化の振興に寄与するために、尼崎芸術文化協会が実施する美術展、舞台公演、文芸誌等の芸術文化活動に対しての助成を通じ、内容の充実・活性化に向けて支援を行います。

#### 4 文化振興事業

尼崎市民文化の向上や振興に寄与するため、美術・文学・音楽・芸能など幅広い分野にわたる文化事業を開催し、市民の創作活動への顕彰や文化活動の場を広め、芸術文化に対する理解や意識の高揚を図ります。

事業名	とき
近松ナウ	4月～3月
松竹大歌舞伎 ～市川亀治郎改め四代目市川猿之助 九代目市川中車襲名披露～	6月19日(木)
尼崎市民ふれあいギャラリー	7月9日(水)～9月8日(月) 1月7日(水)～3月9日(月)
第35回富松薪能	7月26日(土)
第35回尼崎薪能	8月8日(金)
第69回尼崎市文芸祭	11月中旬
第67回尼崎市展	10月11日(土)～10月19日(日)
大近松 291年祭	10月26日(日)
第51回尼崎市民芸術賞表彰	10月下旬～11月初旬
第44回尼崎市文化功労賞表彰	10月下旬～11月初旬
第63回尼崎市演劇祭	1月31日(土) 2月1日(日)



## 5 放送事業

当財団が放送事業を譲り受け5年を経過し、文化事業と放送事業の連携を図ることで相乗効果が現れるような事業展開などを推進するとともに、収入の確保と事務の効率化による経費節減を図ります。

自主事業は、ギャラリーアルカイクにおいて「第10回瓶太・奈緒子のおしゃべりワールドスペシャル」公開生放送と写真展、ミニホールにおいて、今回で3回目となる「落語の部」を盛り込んだ「第15回新人お笑い尼崎大賞」を継続すると共に、両事業とも10回、15回を記念し、工夫を凝らした展開を図ります。

本年度で5回目を迎える「DJ養成&スキルアップトーク講座」は、これまで市内外から広く受講されており、FMあまがさきのDJとして、また、ボランティアスタッフとしての活用に取り組みます。

放送においては、財団の自主公演のPRを目的とした毎日の帯番組「アルカイクインフォメーション」、賛助会員制度「アルカイク・スマイル倶楽部」の募集や広報など、より厚みのあるPRを行います。

また、コミュニティ放送の存続意義である「地域密着」「防災・災害情報」「市民参加」の増進に寄与すると共に、新たな事業展開に努めます。

事業名	とき
第10回瓶太・奈緒子のおしゃべりワールドスペシャル ～ありがとう！そしてよろしく～ 写真展&公開生放送	8月20日(水)～8月25日(月)
第15回「新人お笑い尼崎大賞 本選会」	9月
第4期DJ養成&スキルアップトーク講座応用編	4月～9月
第5期DJ養成&スキルアップトーク講座入門編	10月～3月

平成26年度 公益財団法人尼崎市総合文化センター収支予算書(正味財産増減予算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[ 1,170 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,170 ]
基本財産受取利息	1,170	—	—	1,170
特定資産運用益	[ 1,745 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,745 ]
特定資産受取利息	1,745	—	—	1,745
受取会費	[ 0 ]	[ 832 ]	[ 0 ]	[ 832 ]
受取メイト会費	—	832	—	832
事業収益	[ 284,594 ]	[ 158,247 ]	[ 10,450 ]	[ 453,291 ]
美術展事業収益	1,730	—	—	1,730
文化教室事業収益	59,745	—	—	59,745
ホール事業収益	60,936	—	—	60,936
文化振興事業収益	14,335	—	—	14,335
施設収益	147,848	82,621	10,450	240,919
附帯事業収益	—	13,126	—	13,126
放送事業収益	—	62,500	—	62,500
受取補助金等	[ 982,016 ]	[ 233,535 ]	[ 14,473 ]	[ 1,230,024 ]
受取市補助金	982,016	233,535	14,473	1,230,024
受取寄附金	[ 3,500 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3,500 ]
受取寄附金	3,500	—	—	3,500
雑収益	[ 17,695 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 17,695 ]
受取利息	49	—	—	49
雑収益	17,646	—	—	17,646
経常収益計	1,290,720	392,614	24,923	1,708,257
(2) 経常費用				
事業費	[ 870,503 ]	[ 225,288 ]	[ 0 ]	[ 1,095,791 ]
団体育成事業費	17,530	—	—	17,530
美術展事業費	46,495	—	—	46,495
文化教室事業費	84,169	—	—	84,169
ホール事業費	122,886	—	—	122,886
文化振興事業費	52,887	—	—	52,887
施設管理事業費	546,536	160,837	—	707,373
附帯事業費	—	5,352	—	5,352
放送事業費	—	59,099	—	59,099
管理費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 25,532 ]	[ 25,532 ]
人件費	—	—	20,078	20,078
物件費	—	—	5,454	5,454
経常費用計	870,503	225,288	25,532	1,121,323
当期経常増減額	420,217	167,326	△ 609	586,934
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	81,303	△ 81,303	—	0
当期一般正味財産増減額	501,520	86,023	△ 609	586,934
一般正味財産期首残高	3,302,733	945,379	21,188	4,269,300
一般正味財産期末残高	3,804,253	1,031,402	20,579	4,856,234
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712	0	0	204,712
指定正味財産期末残高	204,712	0	0	204,712
III 正味財産期末残高	4,008,965	1,031,402	20,579	5,060,946

※ 前期繰越収支差額53,576千円の内予備費支出30,000千円を充当する。

平成26年度 公益財団法人尼崎市総合文化センター収支予算書(正味財産増減予算書)  
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1	公2	共 通	小 計	収1	収2	他1	小 計			
	芸術・文化鑑賞事業等	施設の管理運営事業			施設の管理運営事業等	放送事業	ホール友の会事業				
I 一般正味財産増減の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,170 ]	[ 1,170 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,170 ]
基本財産受取利息			1,170	1,170				0			1,170
特定資産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,745 ]	[ 1,745 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,745 ]
特定資産受取利息			1,745	1,745				0			1,745
受取会費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 832 ]	[ 832 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 832 ]
受取メイト会費				0			832	832			832
事業収益	[ 136,746 ]	[ 147,848 ]	[ 0 ]	[ 284,594 ]	[ 95,747 ]	[ 62,500 ]	[ 0 ]	[ 158,247 ]	[ 10,450 ]	[ 0 ]	[ 453,291 ]
美術展事業収益	1,730			1,730				0			1,730
文化教室事業収益	59,745			59,745				0			59,745
ホール事業収益	60,936			60,936				0			60,936
文化振興事業収益	14,335			14,335				0			14,335
施設収益		147,848		147,848	82,621			82,621	10,450		240,919
附帯事業収益				0	13,126			13,126			13,126
放送事業収益				0		62,500		62,500			62,500
受取補助金等	[ 159,985 ]	[ 131,311 ]	[ 690,720 ]	[ 982,016 ]	[ 233,535 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 233,535 ]	[ 14,473 ]	[ 0 ]	[ 1,230,024 ]
受取市補助金	159,985	131,311	690,720	982,016	233,535			233,535	14,473		1,230,024
受取寄附金	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3,500 ]	[ 3,500 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3,500 ]
受取寄附金			3,500	3,500				0			3,500
雑収益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 17,695 ]	[ 17,695 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 17,695 ]
受取利息			49	49				0			49
雑収益			17,646	17,646				0			17,646
経常収益計	296,731	279,159	714,830	1,290,720	329,282	62,500	832	392,614	24,923		1,708,257
(2) 経常費用											
事業費	[ 323,967 ]	[ 509,856 ]	[ 36,680 ]	[ 870,503 ]	[ 164,859 ]	[ 59,099 ]	[ 1,330 ]	[ 225,288 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,095,791 ]
団体育成事業費	17,530			17,530				0			17,530
美術展事業費	46,495			46,495				0			46,495
文化教室事業費	84,169			84,169				0			84,169
ホール事業費	122,886			122,886				0			122,886
文化振興事業費	52,887			52,887				0			52,887
施設管理事業費		509,856	36,680	546,536	159,507		1,330	160,837			707,373
附帯事業費				0	5,352			5,352			5,352
放送事業費				0		59,099		59,099			59,099
管理費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 25,532 ]	[ 0 ]	[ 25,532 ]
人件費				0				0	20,078		20,078
物件費				0				0	5,454		5,454
経常費用計	323,967	509,856	36,680	870,503	164,859	59,099	1,330	225,288	25,532		1,121,323
当期経常増減額	△ 27,236	△ 230,697	678,150	420,217	164,423	3,401	△ 498	167,326	△ 609		586,934
2 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	81,303	81,303	△ 79,653	△ 1,650		△ 81,303			
当期一般正味財産増減額	△ 27,236	△ 230,697	759,453	501,520	84,770	1,751	△ 498	86,023	△ 609		586,934
一般正味財産期首残高	1,363,207	1,138,338	801,188	3,302,733	927,345	18,443	△ 409	945,379	21,188		4,269,300
一般正味財産期末残高	1,335,971	907,641	1,560,641	3,804,253	1,012,115	20,194	△ 907	1,031,402	20,579		4,856,234
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0							0
指定正味財産期首残高	102,356	102,356	0	204,712							204,712
指定正味財産期末残高	102,356	102,356	0	204,712							204,712
III 正味財産期末残高	1,438,327	1,009,997	1,560,641	4,008,965	1,012,115	20,194	△ 907	1,031,402	20,579		5,060,946

※ 前期繰越収支差額53,576千円の内予備費支出30,000千円を充当する。

## 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入による資金調達の予定はありません。

### (2) 設備投資の見込みについて

設備投資の内容	支出予定額(円)	資金調達方法
ニューアルカイクビル 中央監視盤更新	16,667,000	一般正味財産より支出 (補助金による)
財団車(軽自動車)	1,046,000	一般正味財産より支出